

これからの事業

公民館本館 ☎ 552・2118

歴史に学び福生再発見

市民歴史講座 「江戸から明治・大正時代 福生と周辺地域の歴史・文化を学ぶ」

江戸から明治・大正時代（大河ドラマ『花燃ゆ』の時代）にかけて福生地域と周辺の人々はどのように生きてきたのでしょうか。私たちに身近な歴史・文化を様々なエピソードなどを交えながら学びます。

【日時】 10月24日、11月7日・21日、12月5日・12日の土曜日、午後1時30分～3時30分（全5回）

【場所】 さくら会館第2集会所

【対象】 市内在住・在勤・在学の方

【定員】 先着20名

【講師】 多田仁一氏（中央大学文学部特任教授）

【申込み】 10月23日（金）まで受付中

松林分館 ☎ 552・3624

生きがいひろば

「わら細工を楽しむ」

日本伝統文化、日本人の技を使っておわら細工を楽しみませんか。制作した作品は「人生うたい語りのつどい」で展示します。

【日時】 11月12日・26日、12月3日の

木曜日 午後1時30分～4時（全3回）

【場所】 松林分館

【対象】 市内在住・在勤の方

【定員】 先着10名

【講師】 近藤富代子氏（福生萌芽会副会長）

【持ち物】 はさみ、定規（30センチ）、筆記用具

【費用】 200円程度

【申込み】 10月18日（日）午前9時～

「健康ハイキング」入門講座（後期）

自然と親しみ、安全にハイキングを楽しむ方法について学習してみませんか

①山の安全な歩き方について（装備・山の気象等の講義）

【日時】 10月30日（金）午後7時～9時

【場所】 松林分館大集会室

【講師】 小山義雄氏、八木五郎氏

②ハイキング（実技）

【日時】 11月6日（金）

*雨天順延予備日：11月10日（火）

【行先（予定）】 奥多摩都民の森・御前山（会館から都民の森までは市庁用バスを利用）

【対象】 市内在住・在勤の中学生以上で軽登山に耐えられる体力のある方

【定員】 先着20名

【講師・スタッフ】 小山義雄氏（日本山岳会東京多摩支部・安全委員会委員長、松林ハイキングの会八木五郎氏他）

【参加費】 100円（保険代）初回集金

白梅分館 ☎ 553・3454

白梅歴史懇話会「熊川地域の方言」

熊川地域で使われていた方言をテーマに

マに、言葉の意味やその背景にある生活をさぐっていきます。皆さんで熊川ことばを出し合ってくださいましう。

【日時】 11月8日（日）午前10時30分～正午

【場所】 公民館白梅分館

【定員】 先着30人

【申込み】 受付中

*白梅歴史懇話会は来年3月までの毎月第二日曜日を予定しています。12月は熊川砂利軌道を予定しています。

問合せ・申込みについては各館へお電話ください。

松林分館 講演会

「裁判員裁判の現状と課題」

裁判員制度は、市民が裁判員として刑事裁判に参加し判決を決めるものです。

平成 21 年 5 月からスタートして 6 年が経過し、昨年 12 月までに全国で 41,845 人の国民が裁判員として刑事裁判に関わりました。

この講座では、東京地方裁判所の裁判官及び主任書記官をお招きし、裁判員裁判の現状を語っていただき、裁判に関わった裁判員の様子や制度の課題などを探っていきます。

【日時】 11月21日（土）

午後2時～4時

【場所】 松林分館 大集会室

【対象】 市内在住・在勤の方

【定員】 先着 30 人

【講師】 前田巖氏（東京地方裁判所裁判官）、増田孝一氏（東京地方裁判所主任書記官）

【申込み】 11月5日（木）午前9時～松林分館へ

公民館でボランティアが活躍中！

現在公民館の行事で「公民館フォトボランティア」の皆さんがカメラマンとして活躍しています。平成 26 年度に行った「フォト講座」をきっかけに生まれました。ホームページなどに掲載している行事の写真もフォトボランティアの皆さんが撮影しました。今号の 4 面「人生うたい語りのつどい」の写真もその一つです。

また、今年の市民音楽祭、本館まつりでも多くのボランティアの皆さんにご協力いただきました。様々な場面で「市民力」が発揮されています。

